



安心・清潔・快適な暮らしを支える生活環境設備の充実を図っています。

本村では簡易水道事業により全島給水の整備・集落排水事業・生活道・公園など計画的に整備を行ってきました。

交通安全・防災対策については、地域住民の協力を得て、行政と村民が一体となり取り組んでいます。村全域での総合防災訓練では、多くの村民の協働で行っています。



南大東村エコセンター

循環型社会形成推進地域計画に基づき、焼却残渣や破砕不燃物（可燃ゴミ）を処理する県内初のクローズド型全天候型最終処分場を2009（平成21）年に完成しました。環境にやさしく、安全性と経済性にも優れています。当エコセンターは燃えないゴミ等の収集や農業用廃プラスチックの焼却残渣の処理も合わせて行っています。



南大東村クリーンセンター

島のゴミ処理場です。現在の施設は2000（平成12）年に建設し、平成25年度に設備を基幹改良したもので、機械化バッチ燃料式焼却炉で、可燃ゴミ、不燃ゴミを搬入し、一日最大処理能力3tの環境対策を最大限考慮した焼却施設です。今後もゴミの分別化、減量化を図り、生活環境の向上を推進します。現在、村内のゴミの収集は燃えるゴミが週2回、その他・燃えないゴミなどが週2回です。



村営住宅の整備

1975（昭和50）年代以降、村営住宅の整備に取り組んでおり、2015（平成27）年現在、12団地、20棟、84戸の供給を行っています。村営住宅に対するニーズが増加傾向にあり、「村営住宅長寿命化計画」に基づき、村営住宅の適切な維持管理と新規建設及び老朽化の建替事業に取り組み、定住人口の増加を図ります。



村の安心・安全を常に見守っています。



夜間消防訓練



消防車と救急車



南大東村消防団（非常備）

1972（昭和47）年5月沖繩復帰に伴い、村役場職員を対象とした南大東村非常備消防隊員が結成されました。現在では消防車2台、救急車1台を所有し、万が一の火災や救急患者の搬送、台風時の災害などに迅速に対応できるように備えています。



屋外機



室内機

防災行政無線

防災無線は屋外機を島内に7機、室内機は全世帯に設置し、広報や緊急放送など迅速かつ正確な広報活動に努めています。



南大東駐在所

那覇警察所管下の駐在所が設置され、警察官が常駐して地域と連携を築きながら、交通安全や治安の維持に努めています。